

第32回 世界アマチュア囲碁選手権戦 島根大会 閉会式 挨拶

平成 23 年 6 月 1 日(水)

島根県知事の溝口です。一言ご挨拶を申し上げます。

選手の皆様には5月29日より四日間、力の限りを尽くして8局の対局をしてこられましたことに、深く敬意を表します。

ああすれば勝ってたのにとか、あの手を見のがしていたとか、いろいろな感慨をお持ちになっておられることと思います。この余韻さめやらず、名ごりも尽きぬ中、ここに閉会式を迎えました。

優勝者を称えることは言うまでもありませんが、入賞された皆様には、心からお祝いを申し上げます。そして参加された全ての皆様には、今大会での試合がのちのちまで良い思い出として残ることと期待いたします。

私も、交流対局に参加させていただいたり、皆様の試合を観戦させていただいたり、また、開会式とこの閉会式に出席して、皆様との交流を行うことができたことに、大きな喜びを感じております。

皆様は、明日にはこの島根の地を離れられますが、日本とこの島根での思い出を家族の皆様や友人などに、お話しいただき、日本と皆様の日々の架け橋となっていただければ幸いです。

終わりになりますが、この大会の開催にあたりご尽力とご協力をいただいた全ての関係者の皆様に、改めてお礼を申し上げます。そして、囲碁文化が世界各国でますます発展することを祈念しましてご挨拶とします。